

研究計画概要

助成年度・種別	2026年度 一般研究助成
研究代表者	山岡 あゆち
所属	立命館大学(申請時:東京大学)
研究テーマ	受刑者の金銭管理とメタ認知特性の測定尺度開発と生活再建支援教材の開発に関する研究
研究計画概要	<p>刑務所出所者の金銭管理の困難さは、社会的な困難の中で生活再建の難しさと結びついていると考えられます。本研究では、その背景要因として「メタ認知」(自分の行動や判断を客観的に把握・調整する能力)に注目し、金銭管理能力との関連を明らかにすることを目的とします。</p> <p>本研究では、2026 年度に刑務所職員へのインタビューと受刑中の人を対象とした調査をもとに、金銭感覚・金銭行動およびメタ認知を測定する新しい尺度を開発し、信頼性・妥当性を検証します。刑務所に入所していない人を対象とした Web 調査も実施し、特徴があるのであれば明確にします。その結果をもとに、刑務所の改善指導で使える金銭管理・社会保障の教材を開発します。仮想通貨を用いたすごろく形式のシミュレーションゲームを通じて、計画的な支出や社会保障費の知識を体験する内容とし、文字の読み書きが苦手な人にも対応できる視覚的な設計とします。教材が出所後の生活設計・負債管理・支出計画を具体的に学び・考える機会を提供し、出所後の生活安定に寄与することが期待されます。</p>
選考委員からのコメント	<p>本研究は、単なる測定尺度の開発に留まらず、受刑者の特性を熟知した上での再犯防止の教材を目指す研究である。研究計画は極めて緻密であり、具体的で説得力のあるものである。特に調査から得られたデータの分析方法は具体的であり、適切であると判断される。</p> <p>本研究の成果が少しでも受刑者の再犯防止に寄与することを大いに期待したい。</p>